

# 失敗事例から商品開発プロセスを学べるツールの開発

Development of Tools for Learning Product Development Process from Failure Case Studies

製品技術部 印南 小冬・日高 青志  
ものづくり支援センター 万城目 聡

## ■研究の背景

自社商品の開発経験に乏しい中小企業等においては、商品開発が途中で頓挫してしまったり、発売したものの期待程売れないといった事例が多く見られます。それを避けるためには、典型的な失敗パターンとその原因、そして商品開発における適切な開発プロセスについての知識などを学ぶ必要があります。しかし、これまでは実際に商品開発を経験する以外に効果的に学ぶ方法がありませんでした。

そこで本研究では、商品開発が失敗に至る原因の構造を典型的な失敗事例から抽出し、失敗原因の構造化を行うとともに、失敗原因と失敗に至る商品開発のプロセスを事前に学習するためのツールを開発しました。

## ■研究の要点

1. 商品開発における失敗事例の収集と原因の抽出
2. 失敗原因の構造化
3. 失敗原因と失敗に至る商品開発プロセスを学べるツールの試作開発

**商品開発の失敗原因の構造 (一部)**

**失敗原因を学べるツールの試作品**

## ■研究の成果

1. 商品開発が失敗に至る流れを「開発を途中で断念」「商品が売れない」「トラブルによる販売中止」の3つのパターンに整理し、それらの原因をストーリーに沿って読み取れるように構造化しました。
2. 商品開発が失敗してしまう原因を一つずつ記したパズル形式のコマを使い、複数人で議論しながら失敗原因を掘り下げることによって失敗原因の全体構造を学べるツールを試作しました。
3. 今後はこのツールを使ったワークショップの開催と、商品開発に関する技術相談等における開発課題の分析や開発チームの認識共有に活用します。